

令和6年度 福井県立勝山高等学校スクールプラン

業務改善のための取組

- ①教育の質保証のために、客観的データを活用して教育活動改善に取り組む。
- ②勝山市や地域との協働を通じて社会に開かれた学びを実現する。
- ③新たな取組に時間や労力を割けるように、教員の働き方改革を推進する。

人権教育の推進

すべての教科、特別活動などを関連付けて、学校生活全体で人権意識を涵養する。

重点目標

1 教育課程・学習支援

- ①グラデュエーション・ポリシー実現に向けてカリキュラム・ポリシーに掲げた教育活動を実施し、目標を達成する教員組織が確立されている。
- ②生徒がICTデバイスを学習ツールの1つとして普段から活用し、目的を持って情報の収集および整理・分析をしている。

具体的取組

- ①カリキュラム・ポリシーに掲げた教育活動を実践し、客観的評価に基づいて、個人と組織でカリキュラムマネジメントを実施する。
(目標)
1. カリキュラム・ポリシーを踏まえた授業計画作成に取り組んだ教職員が全教職員の90%以上
2. 客観的評価や意見に基づく授業改善活動として、授業改善会議に出席し授業計画再設計に取り組んだ教職員の目標指数90%以上
- ②授業においてICTデバイスを活用し、探究的な学び(課題設定・情報収集・整理・分析・まとめ・表現)のために活用する。
(目標)
ICTデバイスを活用した探究学習などを全授業時数の4分の1以上で実施した教職員の目標指数70%以上

2 生徒支援

- ①生徒が諸規定を遵守し、基本的な生活習慣が確立されている。
- ②グラデュエーション・ポリシーに掲げた資質・能力を身につけられるような活動を、生徒が積極的に立案・実践している。

具体的取組

- ①容儀を整え自発的に挨拶ができるように、全教職員の共通理解をはかり、継続的な指導に取り組む。
(目標)
容儀が気になる生徒への注意や指導を行う教職員の目標指数90%以上
- ②生徒の人権意識や規範意識が高まるように普段から声かけを行う。
(目標)
いじめを早期発見出来るように一人一人の生徒を注視する教職員の目標指数85%以上
- ③学校行事、ルールメイキングなど、生徒の自主的な活動を促す。
(目標)
自主的な活動に積極的に参加した生徒の目標指数90%以上

3 進路支援

- ①生徒が自己理解を深め、自己実現に向けて主体的かつ適切に進路を選択する態度が醸成されている。
- ②進路選択のために、生徒自身が具体的な活動を積極的に実施している。

具体的取組

- ①自らの進路について考える機会の充実と進路情報の効果的な活用を図り、主体的かつ適切な進路選択を支援する。
(目標)
面談やガイダンスを通して得た情報により、進路目標を明確に持つことができる生徒数を学年を追うごとに増加させる。
3年生での目標指数90%以上
- ②模擬試験等を有効活用し、進路意識向上・学力向上に努める。
(目標)
模試の事前及び事後指導を行った教職員の目標指数90%以上
- ③生徒の進路選択に関わる自主的な活動を生徒に促す。
(目標)
生徒の自主的な進路選択に関わる活動(オープンキャンパス、地域連携活動、大学との連携など)に参加した生徒数を学年を追うごとに増加させる。
3年生での目標指数90%以上

4 保健管理

- ①生徒が学習環境を美化する自主性を養い、環境を整える態度や習慣が定着している。
- ②生徒が生き生きとした学校生活を送ることができるように、教育相談体制が充実している。

具体的取組

- ①清掃活動に積極的に取り組み、学習環境の美化に努める。
(目標)
学習環境の美化に積極的に取り組んだ生徒の目標指数90%以上
- ②不適応やいじめの早期発見・対応と特別支援が必要な生徒への支援の充実を努める。
(目標)
教育相談体制の充実に関する生徒・保護者の満足度の目標指数75%以上

5 校外との連携・情報の発信

- ①生徒が主体的に探究的な学びを行えるよう、学校と地域社会等との連携を活性化させる。
- ②生徒が自分たちの学習状況を効果的に発信できるよう支援する。

具体的取組

- ①総合的な探究の時間、各教科、学校行事等において、学校と地域社会等が連携した取組みを実施する。
(目標)
学校と地域社会等が連携した取組みに関与した年間回数10回以上
- ②生徒が自分たちの取り組み状況を発信する場面を、各学期、複数回設定する。
(目標)
情報を発信する場面での生徒の満足度の目標指数90%以上